

事業番号	事務事業名	老人クラブ活動等事業費	所管課名	保健福祉課	令和 2 年度課長名	水島 剛
01538	政策名	1 ころあたたかい福祉の里づくり	係名	福祉係	担当者・シート作成者	片田 知宏
	施策名	14 高齢者福祉の推進	根拠法令等	鏡野町補助金等交付規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	老人クラブ(町連合会、地区連合会、単位老人クラブ)の活動に対する助成 老人クラブ会員数:鏡野3,102人、奥津424人・上齋原275人・富174人、以上北部計873人の計約3,975人 単位クラブ数:鏡野44、奥津13、上齋原6、富6の計69	老人クラブ及び老人クラブ連合会の活動に対する補助事業として、新町成立時より事業開始。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 65歳以上の町民	→ ア 65歳以上の町民人口	人	見込 実績	4,750 4,740	4,750 4,747	4,694 4,757	4,788	4,720
イ	→ イ		見込 実績					
ウ	→ ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 高齢者に相互交流してもらう	→ ア 単位老人クラブ数	団体	目標 実績 達成率	70 69 98.6%	70 69 98.6%	70 69 98.6%	70	70
イ 健康生きがいがづくり活動をしてもらう	→ イ 老人クラブ会員数	人	目標 実績 達成率	4,180 3,991 95.5%	4,190 3,975 94.9%	4,200 3,906 93.0%	4,200	4,200
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 補助金事務	→ ア 県への補助金請求	回	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1	1
イ	→ イ 老人クラブへの補助金支払	回	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1	1
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 03		項 01		目 04		大 事業 中 事業					事業番号	
	一般会計		民生費		社会福祉費		老人福祉費		06 19 老人クラブ活動等事業費						
予 算 (千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決 算 (千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比		
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金	2,450	2,448	2,444	2,450	2,450	-4	県支出金	2,450	2,448	2,444	2,450	2,450	-4		
町 債							町 債								
その他特財							その他特財								
一般財源	2,700	2,655	3,258	3,250	3,250	603	一般財源	2,664	2,643	3,048	3,250	3,250	405		
合計	5,150	5,103	5,702	5,700	5,700	599	合計(A)	5,114	5,091	5,492	5,700	5,700	401		
財源名称	県老人福祉費(在宅)補助金						従事正職員人数		1	1	1	1	1		
							延べ業務事務時間		50	50	50	50	50		
							人件費計(千円)(B)		169	175	167	168	168	-8	
最終予算額		5,702 千円		予算執行率		96.3%		トータルコスト(A+B)		5,283	5,266	5,659	5,868	5,868	393
主 な 支出事業内容 (予 算)	補助金 5,702 千円						主 な 支出事業内容 (決 算)	補助金 5,492 千円							

事業番号	01538	事務事業名	老人クラブ活動等事業費	所管課名	保健福祉課
------	-------	-------	-------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
特になし
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
特になし
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
特になし

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 説明	高齢者福祉の推進に資する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている		
② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 説明	町が県補助を受けて実施している側面もあり、他団体による実施は考えにくい。	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である			
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 説明		
<input type="checkbox"/> 適切である			
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由 説明	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している		
⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)			
<input type="checkbox"/> 影響がない	理由 説明	廃止・休止すると老人クラブ活動に多大な影響がある。	
<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある			
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある	理由 説明		
<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない			
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 説明	類似事業はなく、削減できない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 説明	必要最小限の人数で対応しているため、削減できない。	
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 説明	
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	今後の改革改善案 現状維持が妥当である。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下				
						コスト																			
				削減	維持	増加																			
成果	向上																								
	維持		○																						
低下																									
<input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善																									
<input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了																									
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									

(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)